

環境対応型

無黄変水性ポリウレタン樹脂塗料

ウレテイト水性二液

(社)日本塗料工業会 登録

登録番号

D04009

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

大東ペイント株式会社

地球にやさしい

環境対応

ホルムアルデヒド

封止効果

ウレタイト水性二液は、無黄変水性ポリウレタンディスパージョン樹脂をベースとした、二液硬化型の床用上塗り塗料です。

「学校環境衛生の基準」の対象である化学物質を原材料として使用しておらず、更にシックハウスの原因物質であるホルムアルデヒドなどを封止する効果があります。

二液硬化型塗料の特長を最大限に生かし、フロア用塗料として足にフィットする適度なすべり性と弾力性を有し、密着性、耐磨耗性、乾燥性、無黄変性、耐久性などに優れています。

またUVフローリング材、Pタイルなどとの密着性も良好で、速乾性で汚れにくく、日常管理も簡単のため、樹脂ワックスの塗布に替わる高耐久の保護塗装の用途にも適しています。



人と環境にやさしい

- ウレタイト水性二液は厚生労働省室内空気に関するガイドライン指定の14物質を、原材料として使用していません。
- 「学校環境衛生の基準」にあげられたホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・スチレン・エチルベンゼンなどの化学物質も測定限界値以下です。
- 平成15年7月に改定された「東京都財務局建築工事標準特記仕様書」の濃度測定対象6物質についても原材料として使用していません。

●厚生労働省室内空気に関するガイドライン指定物質とウレタイト水性二液

	物質名	濃度指針値		ウレタイト水性二液 放散速度 [$\mu\text{g}/(\text{m}^3\cdot\text{h})$]
		[$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	[ppm]	
1	ホルムアルデヒド	100	0.08	<1 ^{*1}
2	アセトアルデヒド	48	0.03	使用していない
3	トルエン	260	0.07	<4 ^{*1}
4	キシレン	870	0.20	<4 ^{*1}
5	p-ジクロロベンゼン	240	0.04	<4 ^{*1}
6	エチルベンゼン	3800	0.88	<4 ^{*1}
7	スチレン	220	0.05	<4 ^{*1}
8	テトラデカン	330	0.04	使用していない
9	フタル酸ジ-n-ブチル	220	0.02	使用していない
10	フタル酸ジ-n-エチルヘキシル	120	7.6ppb	使用していない
11	クロルピリホス	1	0.07ppb	使用していない
12	ダイアジノン	0.29	0.02ppb	使用していない
13	フェノブカルブ	33	3.8ppb	使用していない
14	ノナール	41	7.0ppb	使用していない

^{*1} 測定限界値以下(財団法人 日本塗料検査協会)における測定結果。
ホルムアルデヒド放散速度 F☆☆☆☆規格は<5 [$\mu\text{g}/(\text{m}^3\cdot\text{h})$]



シックハウス対応

室内に使用されている床材などから発生した、シックハウスの原因物質を封止する効果があります。

●各試料のホルムアルデヒド濃度

試料	濃度 [mg/L]
ブランク	—
当社F☆☆☆☆塗料	0.16
ウレタイト水性二液 ^{*2}	0.05
当社F☆☆☆☆塗料 + ウレタイト水性二液	0.07

^{*2} (財団法人 日本塗料検査協会 西支部)の試験結果より
JIS K 5601-4-1 : 2003 塗料成分試験方法
第4部：塗膜からの放散成分分析
第1部：ホルムアルデヒド3.デシケーター法
F☆☆☆☆の規格範囲0.12mg/L以下

ウレタイト水性二液

各種規制該当内容

ウレタイト水性二液は、各種の環境規格に配慮した設計になっています。

●各種環境に配慮した規格項目とウレタイト水性二液

項目	内容	ウレタイト水性二液		
		主剤	硬化剤	塗料配合物
環境ホルモン	ノニルフェノール	使用していない	使用していない	使用していない
	アルキルフェノール	使用していない	使用していない	使用していない
	フタル酸エステル	使用していない	使用していない	使用していない
	スチレン(モノマー・ダイマー)	使用していない	使用していない	使用していない
PRTR	モノマー類	使用していない	使用していない	使用していない
	界面活性剤	使用していない	使用していない	使用していない
	可塑剤	使用していない	使用していない	使用していない
	有機溶剤	使用していない	使用していない	使用していない
悪臭防止法	トルエン、キシレン、酢酸エチル、MIBK、イソブタンオール、アルデヒド類など	使用していない	使用していない	使用していない

塗膜性能

適度のすべり性と弾力性を有し、耐摩耗性や耐久性などに優れた強靱な塗膜を形成します。

評価項目	水性二液 ウレタイト水性二液	水性一液 ウレタイト水性スーパー	溶剤二液 ウレタイトフロア UR	溶剤一液 ウレタイトフロア Gハイグロス
すべり抵抗値 【CSR】適用範囲:0.50~0.80	0.60	0.59	0.57	0.60
塗膜の硬さ 【鉛筆硬度】三菱鉛筆ユニ	H	H	H	HB
塗膜の耐久性【耐摩耗性(CS-17)】 荷重1kg×1000回転の摩耗減量(mg)	15	25	50	70
塗膜の強さ 【耐衝撃性】300g×1/2"φ×30cm	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
水への抵抗力 【耐水性】水道水24時間浸漬	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
薬品への抵抗力【耐アルカリ性】 5%炭酸ナトリウムaq. 24時間浸漬	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

用途

- 体育館、教室、エアロビクススタジオ、バレエスタジオなどの木床面。
- 店舗、食品配送所、一般住宅の木床面。
- その他、屋内木部
- 店舗、事務所などのPタイル部

荷姿

主剤 15kg
硬化剤 1.5kg



標準塗装仕様

●仕様1 木床の新設及び改修の場合

工程	作業内容	混合比 (重量比)	塗装間隔 (20℃)	希釈率 (重量%)	塗布量 (g/m ² /回)	
1	素地調整	ドラムサンダー(#24~#100)及びポリッシャー(#100~#180)で均一に研磨後、除塵する。				
2	下塗	ウレタイト水性二液 下塗	主剤：硬化剤=10：1	6時間以上	5~10	100~120
3	研磨及び除塵	ポリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
4	中塗	ウレタイト水性二液	主剤：硬化剤=10：1	6時間以上	0~5	80~100
5	研磨及び除塵	ポリッシャー(#150~#240)で均一に研磨後、除塵する。				
6	ライン塗装	ウレタイトライン用	—	4時間以上	0~5	—
7	上塗	ウレタイト水性二液	主剤：硬化剤=10：1	3日間以上乾燥	0~5	80~100

※高耐久性仕様の4回塗りの場合は、中塗工程を1回増やします。

●仕様2 木床の新設及び改修の場合

工程	作業内容	混合比 (重量比)	塗装間隔 (20℃)	希釈率 (重量%)	塗布量 (g/m ² /回)	
1	素地調整	ドラムサンダー(#24~#100)及びポリッシャー(#100~#180)で均一に研磨後、除塵する。				
2	下塗	ウレタイト水性スーパー	—	6時間以上	0~5	80~100
3	研磨及び除塵	ポリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
4	中塗	ウレタイト水性スーパー	—	6時間以上	0~5	80~100
5	研磨及び除塵	ポリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
6	中塗	ウレタイト水性二液	主剤：硬化剤=10：1	16時間以上	0~5	80~100
7	研磨及び除塵	ポリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
8	ライン塗装	ウレタイトライン用	—	4時間以上	0~5	—
9	上塗	ウレタイト水性二液	主剤：硬化剤=10：1	3日間以上乾燥	0~5	80~100

※ナラ・ブナの場合は、ウレタイト水性下塗をご使用下さい。

●仕様3 木床の改修及びUVフローリングの保護塗装の場合

工程	作業内容	混合比 (重量比)	塗装間隔 (20℃)	希釈率 (重量%)	塗布量 (g/m ² /回)	
1	研磨及び除塵	ポリッシャー(研磨材:#100~#180)で均一に研磨後、除塵する。				
2	上塗	ウレタイト水性二液	主剤：硬化剤=10：1	3日間以上乾燥	0~5	80~100

※UVフローリングの塗装については、密着しない場合がありますので事前に確認してから使用して下さい。

【施工上の注意事項】

- ① 攪拌は、ハンドミキサーなどによる機械攪拌を行って下さい。
必ず主剤を攪拌しながら硬化剤を少量ずつ添加し、均一に混ぜて、その際泡の巻き込みのないように注意して下さい。
- ② 主剤に硬化剤を混合後、可使用時間(3時間/20℃)を過ぎた塗料は使用しないで下さい。高温時(液温が高い場合は)可使用時間が短くなるのでご注意ください。
- ③ 高湿度・低湿度時は乾燥が遅くなるので、翌日は換気を十分に行って下さい。
- ④ 気温が5℃以下の場合は、塗装を避けて下さい。また乾燥中も5℃を下回らないようにご注意ください。
- ⑤ 塗料の貯蔵については5℃以上、35℃以下で保存して下さい。
- ⑥ 塗料及び洗浄した水道水の処分は、産業廃棄物として処理して下さい。

【使用上の注意】

- ◆ウレタイト水性二液 主剤
- ◆ウレタイト水性二液下塗 主剤

警告 ●軽度の皮膚刺激

- ◆ウレタイト水性二液 主剤 半艶

警告 ●軽度の皮膚刺激 ●水性生物に有害
●長期的影響により水性生物に有害

- ◆ウレタイト水性二液 硬化剤

危険 ●可燃性液体 ●吸入すると有害 ●軽度の皮膚刺激 ●吸入するとアレルギー、喘息又は、呼吸困難を起こすおそれ ●アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

<共通>

●取扱い上の注意

1. 取扱い後は、手洗い及びうがいを行って下さい。
2. よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
3. 子供の手の届かない場所に保管して下さい。
4. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。

●緊急時の処置

1. 目に入った時は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 2. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 容器からこぼれた時には、砂等を散布した後処理して下さい。
- ※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。
※左記GHS表示は一例であり、色相等により容器ラベルのGHS表示とは異なる場合があります。

 **大東ペイント株式会社**

〒243-0801 厚木市上依知1043
TEL 046-245-1678 FAX 046-245-2478
URL <http://www.daitoh-paint.com/>